

片山町内会報

発行日(2013年)
平成25年5月10日
第13号

平成25年度町内会総会

町内会総会が4月21日(日)開催された。

定刻午後二時開会、出席会員85名、委任状156名、合計241名、会員総数448名の過半数に達し総会成立が宣言され次第に従い進められた。

==== 議長選出 ====

進行係(齋藤辰夫総務)から議長の選出方法が提案され、執行部一任の声があり、他に提案無く執行部から齋藤芳昭副会長を提案、承認され議事が進行された。

==== 会長挨拶要旨 ====

総会出席者の皆さんと朝8時から実施された町内クリーンアップに参加した皆さんに謝意を述べられた。

集められたゴミは会館駐車場に山積みされ、例年のことながらゴミの多さに驚いていること。

三丁目会館解体は(会報12号でお知らせした)、老朽化と利用者の激減というやむを得ない事情で、建設にかかわった会員・関係者等には申し訳ないが解体した。二丁目の会館を積極的に活用してもらいたい旨述べられた。

少子高齢化が進み、三丁目子供会も解散したいという話もあった。今年度は思いとどまり、子供会を支えてもらうことになったが、子供会を支える親たちが子供会活動に協力できにくくなっている問題もあること。

少子高齢化で一層老人クラブの活動が期待されるなか、三丁目老人クラブ解散は残念だ。長安クラブ(一丁目周辺の会員で組織している)に結集して頑張ってもらいたいこと。さらに、町内会を中心に、諸団体に再結集して、町内会活動を盛り上げてもらいたいと言われた。

最後に、活発な意見を交わし町内会の一層の活性化に寄与していただきたい旨述べられ挨拶とした。

==== 議事録署名人選出 ====

議事録署名人の選考方法が提案されたが、執行部に一任され、武田勘治郎氏・谷地田文男氏が選任された。

>>> 議 事 <<<

>> 事業報告(齋藤辰夫総務) <<

事業報告に先立ち議案書の訂正があり、第27班班長が大道政敏さんと記載されていますが、久保田久男さんの間違いということで、訂正願いをして事業報告に入る。



>> 決算報告(齋藤敏典会計) <<

交付金会計・町内会会計・三丁目会館管理会計の順に報告され、三丁目会館解体にともない、会館管理会計の残余金は町内会会計に繰り入れる旨提案された。

>> 会計監査報告(北野仁監事) <<

議案書「会計監査報告」のとおり報告。

** 各報告は全会一致で承認された **

(報告事項詳細は議案書をご参照ください)

>> 事業計画案及び予算案(齋藤辰夫総務) <<

事業計画案・予算案は議案書にそって説明を加えながら提案された。

◆◆ 質 疑 応 答 と 案 件 承 認 ◆◆

(発言要旨)財産区有地を払い下げてほしい。

(応答要旨)賃貸契約を結び一定の収入のある土地は役員会で払下げしない取決めをしている。

(発言要旨)敬老祝い金は楽しみにしている人もいるので段階的廃止など検討してほしい。

(応答要旨)40年ほど前に決められたもので、当時は対象者30~40名ほどに代表者が戸別配布していた。一時選挙違反と疑われたこともあり、町内会関連団体等の事業補助金等なら理解しやすいが、単にお金を配布することには問題があると以前から役員会で話し合われていた。支給対象者も年々増加しており、敬老会など高齢者のための行事等に予算を拡大する等、町内会全体の運営を考えながら取り組んでいきたい。

(発言要旨)建設省方向に向かう側溝が詰まっているので整備をお願いしたい。

(応答要旨)清掃困難な場所なので行政に機械等で作業してもらえるよう相談したい。

(発言要旨)墓地駐車場に敷いた砂利が畑に入り困っているので何とかしてほしい。

(応答要旨)墓地は国の管理なので話をしてみる。

以上の質疑応答を経て「事業計画案・予算案」は全会一致で承認された。

>>> 監 事 改 選 <<<

監事の改選は定数三に対し同数の立候補があり候補者三人が選任された。新監事は以下のとおり。

稲葉 善勝氏 北野 仁氏 齋藤 徳重氏

閉会時、例年通り出席者全員に地域振興券が配布された。

町内一斉クリーンアップ



三丁目に集合した方々の一部



(左)親子でゴミ拾い (右)見張りも頑張った谷地田文男さん



子供用自転車1台、大人用3台、トラック荷台アオリ等も...

片山町内探訪(6) [屋号調査②]

片山の家号(屋号)

家号は、色々の家や屋敷の通称で、家屋敷の状態や初代の名前、出身地などを元にしたものです。片山には家号で呼称されていた家が75戸程あります。

片山は、明治4年の廃藩置県後、秋田藩は9大区116小区に区画された時に第5大区小区3に入り、明治21年の「新町村分合区域編成」により下川沿村に編成されましたが、その頃の戸数は80戸となっています。その頃は大半の家は家号で呼ばれていたものと思われます。

片山には現在町内会会員は450戸ありますが、姓(苗字)が195もあります。明治の頃は齋藤、谷地田、糸田、下総、小笠原等の姓のみで姓で呼ぶと紛らわしいので家号での呼び方が普通であったと思われます。ちなみに現在は齋藤60戸、谷地田26戸、糸田13戸、下総6戸、小笠原6戸で複数ある姓は50戸程で約160戸が其々違う姓です。片山も都市化してきたと言えます。

片山の家号は、初代の名が家号となっていると思われる家は50戸程あります。片山的に訛って言うところ「かめたろ」「まんどく」「じんたろ」「まんどろ」等々です。

商いが屋号となった「なわなり」「こびぎや」もあります。「アメリカ」「たいわん」「のだ」「たちけ」は出身地や働きに行った先の地名が家号になったものです。家の状況が家号になったものには「かど」「おひがし」。家族の名や渾名が家号になったと思われるのには「おがじはな」「ちよっぺ」「しゃんてこ」「えし」等があります。

家号ひとつひとつにそれぞれの先祖の名や由来があります。江戸時代初期からあり、文献にもある家号として「三十郎」「四郎兵衛」もあり、現在も子孫の方がおられる家もあります。

片山町内会館 電話・FAX(43-2671) 開館(平日 13:00-17:00/土曜 8:00-12:00) 閉館(日曜/祝日)

4月21日、町内会総会当日の朝8時から町内会会員・子供会の皆さんと町内一斉クリーンアップ作業を実施した。

一丁目・二丁目・八坂区域の皆さんは八坂神社に集合。①国道7号を經由し、最終集合同所北秋田地域振興局県税部まで、②1丁目・2丁目北側市道經由前記集合同所まで、③八坂ミニバイパス經由前記集合同所までの3ルートに分かれて実施。

三丁目の皆さんは旧大館商業高校校門付近に集合し、同所から東に延びる市道を中心に枝道などに入りこみ、三丁目公園なども含めてクリーンアップ作業を実施した。

集められたゴミの量は、例年よりは少ないようでしたが、それでも町内会館駐車場に集められたゴミは大きな山になった。

参加者数は三丁目集合同所に集まった方々は若干遅れてきた人を含めて約40名、そのうち子供会の皆さん(小学校入学前の子供を含む)約15名でした。全体では100名弱の参加者数と推測されます。

クリーンアップ作業にご協力いただきありがとうございました。

翌日、クリーンアップで集めたゴミの山を撮影に行くと谷地田文男さん(写真)が会館入口の階段に作業服姿で腰かけていたので話しかけると、市営住宅境にある塀を越えてゴミを持込む者がいるとのこと。

見張りをしていた当日も、塀を超えてゴミを持込んだ者がいたので持ち帰らせたが、後から続いて持込もうとしていた者がそれを見て帰って行ったとのこと。

お知らせ・おねがい

★総会資料・本誌総会記事にも掲載していますが、長寿祝い金(100歳)は存続しますが77歳以上の方にお届けしていた敬老祝い金は廃止し、敬老会など町内会活動を充実させるための予算に回すことになりましたのでご了承ください。

★年二回のアメリシロ防除を実施します。効果的に防除するためにも樹木のいる全会員の参加をお願い致します。樹木の数に関係なく一律1000円の負担で防除できます。

★支障木等除去のお願い。道路にせり出している植木や生垣は交通の妨げになるばかりでなく交通事故を誘発する危険性もあります。降雪時などは雪の重さで枝が一層せり出てきます。地域の交通安全・防災等を考慮していただき対策をお願いいたします。

★街灯の不点灯をお知らせください。電柱に「川口線86北1東2」等と書いた標識が付けられています。その標識に表示されている内容をお知らせください。